

《課題》

どのように表現を工夫したら、表現したい人物の心情が読み手に伝わるだろうか。

《交流Ⅰ》

- ① お互いに作品を読み合おう。
- ② ふせんに気づいたことをメモしよう。
- ③ メモしたことをもとに、意見を交流しよう。

《推敲》

- ・仲間からもらった意見をもとに推敲しよう。
- ・類語辞典や国語辞典などを使ってみよう。

《交流Ⅱ》

- ① 推敲したものを、お互いに読み合おう。
- ② 最初に交流したものと比べ、伝わりやすい表現に推敲できているか意見を交流しよう。

「走れメロス」や過去に学習してきた教材の中から、言葉や描写の工夫として今回の物語の参考にできそうな表現をまとめ、掲示できるようにする。